報道機関各位

学校法人
追手門学院

プレスリリース　No.12
2025 年 6 月 24 日配信

〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町 1-1　　URL: https://www.otemon.ac.jp/

統合データベースのデータを学生・教職員に還元・可視化

OIDAI アプリに「マイカルテ機能」整備

追手門学院大学(略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏)は、大学公式アプリ「OIDAI アプリ」のバージョン 5.0 をリリースし、大学の統合 DB（データベース）上に蓄積された学修状況や成績などをモバイル端末上で可視化し、学生自らが学びを振り返り次の行動へと繋げることをめざす新機能「マイカルテ」を追加しました。

OIDAI アプリ マイカルテ機能

本学は 2023 年より「2025 学院 DX プロジェクト」を立ち上げ、「学修者本位の教育」の実現と学生の体験価値（CX:Customer Experience）向上を目指して教育 DX を推進しており、その中核として「OIDAI アプリ」の機能拡充や、学内のあらゆる情報を集約する統合 DB の構築・活用などを進めてきました。
今回追加された「マイカルテ」機能は、学生自身が学修履歴を振り返り、自己成長や学びの改善につなげることを目的としたものです。第一弾として、これまでポートフォリオとして活用してきた「追ナビ」に表示されていた単位修得状況、GPA や成績推移、科目別成績、PROG テスト結果に加え、日々の授業の出席情報や修得した知識・スキルを証明するデジタル証明書「オープンバッジ」などを表示。モバイル端末上で日常的に学修状況やスキルを確認できるようになりました。今後さらなる機能拡充も検討していきます。

OTEMON INSIGHT 画面イメージ

また教職員向けには、2024 年 3 月、統合 DB の情報をダッシュボード形式で可視化する「OTEMON INSIGHT」を整備。授業の開講状況や GPA、在籍者・退学者数、志願者数の全学・学部等別の年次推移や、財務・人事データ、アプリ利用状況などを可視化し、教育の質向上や業務改善への活用を進めています。

統合 DB に蓄えられたデータを学生・教職員それぞれに還元する仕組みが本格稼働し、教職員は学修支援や教育内容の改善に、学生は自己理解と行動変容に、それぞれデータを活用することが期待されます。
今後も、データドリブンな教育環境のもとで、学修者本位の教育を推進し、常に学びの環境をアップデートしていくことで、学生一人ひとりの成長を支援していきます。

【ポイント】
○OIDAI アプリに学生自らが学びを振り返り次の行動へと繋げる新機能「マイカルテ」を追加
○統合 DB（データベース）に蓄積された学修状況や成績を OIDAI アプリで可視化
○教職員には 2024 年 4 月に「OTEMON INSIGHT」を整備。更なるデータ活用を目指す

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】　追手門学院 広報課　　TEL：072-665-9166　蛯原・織田